

令和6年度鶴岡市市民まちづくり活動促進事業

障がいのある方とつくる
アート作品展
(まちなか交流の場づくり)

UNIiKA

The logo for UNIiKA is displayed in a green, sans-serif font. The letters 'U', 'N', 'I', 'K', and 'A' are in uppercase, while the two 'i's are in lowercase. Above the first 'i' and the second 'i' are two solid green dots, positioned as if they are the tops of the lowercase 'i's.

ユニイカとは、「ユニーク」を語源とする造語。

まち・人・アート。
ユニークで多様な
価値観がまざりあ
う。

UNIKA × TOALL

『UNiika』は、ユニークで独創的な表現活動の魅力の一端をまちに開き、人と人をつなげる活動をするラボラトリー。2つの“i”は人と人。大切にしたいユニークな一人ひとりの個性や感性に「それいいね！」と言い合える関係性づくりを、1人と1人からはじめます。自分と違う価値観がまざりあう場づくり・モノづくりによる研究と実践を通して、誰もが能力を発揮できる社会の実現に向けて、地域社会に豊かで多様なあたらしい仕事を作り出すことを目指します。誰もが参加できる余暇活動における表現の場づくりを行っている『TOALL』とタッグを組んで“表現活動の場”とその表現に触れ、味わえる“モノ・コト”を作っています。



企画展を開催することで、
「企画・展示・情報発信」

「表現活動のワークショップとの連携」

「オリジナルグッズへの展開」

を行っています。

創作の現場への参加もさせていただき
私自身の学びと実験的試行錯誤が続いています。

活動実績

R6 年設立

R6 年 3 月

『Yeah Yeah Yeah 山崎景大作品展』
山王通り古今さん土間ギャラリーにて

R6 年 12 月
～R7 年 3 月

スローワーク新町さんのアート活動
アート講師として全 5 回参加

R7 年 3 月

『WORDS IN MOTION』
鶴岡アートフォーラムにて

その他、個人事業主、企業との案件が 3 件進行中

取り組みの背景・事業目的

障がいのある方のユニークで独創的な表現活動の魅力の一端を、作品展としてまちに開き、多様な価値観がまざりあう場づくりを行いました。

障がいのある方とのタッチポイントが少ないことから、具体的な理解が深まらない現状の課題解消に寄与し、障がいのある方のアート作品の鑑賞を通してその個性や感性に「それいいね!」と言い合える関係性づくりをすることで、多様性を理解し合える地域社会の醸成を目的としています。

鶴岡市には和紙制作や縫製などさまざまなものづくりをしている事業所があるが、デザインの思考でアート作品と組み合わせることで地域社会への広がりを増やし、活躍の場を広げるきっかけとしたい。また、アート作品を活用した商品開発へと発展させ、障がいの有無に関わらず誰もが能力を発揮できる社会の実現に向けて、地域社会に豊かで多様なあたらしい仕事を作り出すことを目指していきます。

実施計画

《実施スケジュール》

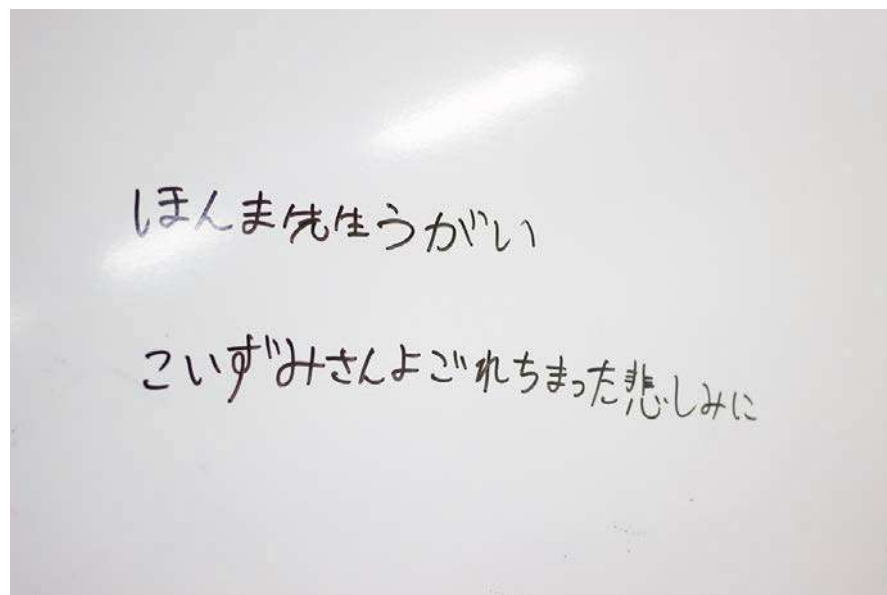
- 12～2月：展示会準備、フライヤーによる周知
- 12～2月：創作ワークショップ 2回
- 3月 1.2.4.5.6日：作品展開催（設営1日、開催5日間）
- 随時：Webサイト・SNSによる活動の発信など
- 3月：レポートフリーペーパーを作成、タッチポイントを増やす

《実施体制》

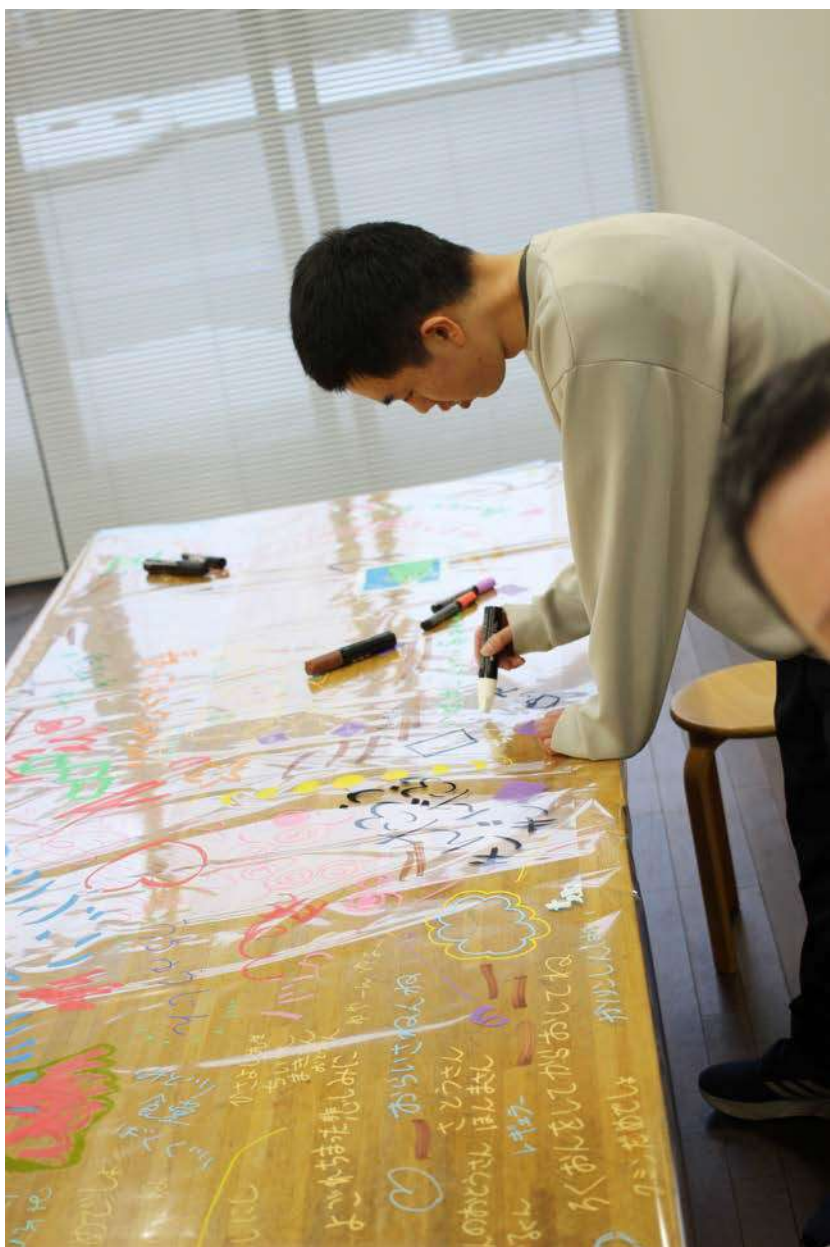
鶴岡市内で表現活動や創作活動をしている Kickin' Dance Fam、とあるアトリエ（仮）、インクルーシブアトリエプロジェクトと協働し、作品や作者との関係づくりを行う。作品展の開催や作品を活用した商品を生産し、認知と当団体のプロジェクトへの賛同者・ファンの創出と増加を目指す。

事例紹介

2025 年



2/24 ヒラノルイさんとKickin' Dance Famのみなさんと創作活動
画家の齋藤翔太さんを講師にお迎えして鶴岡アートフォーラムのアトリエにて行いました。
参加者：15名

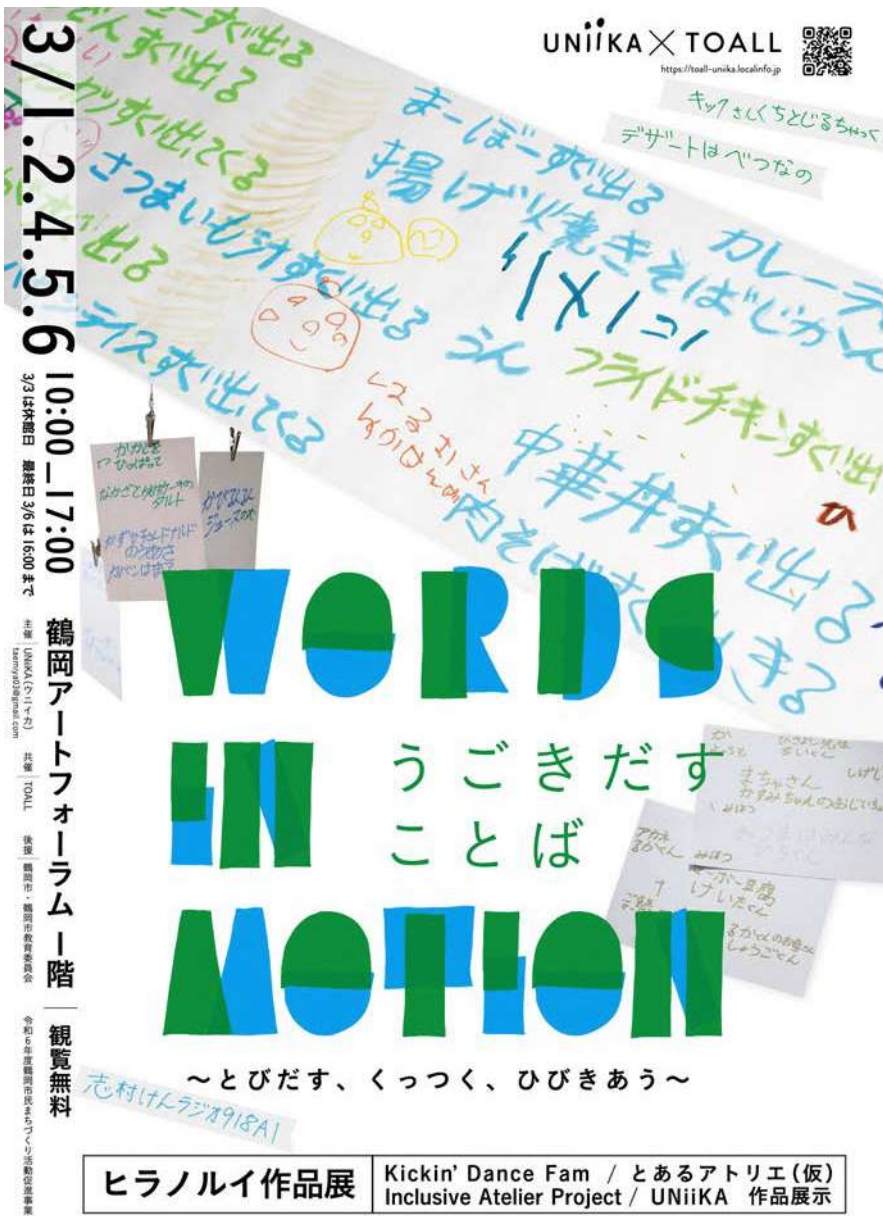




3/1.2.4.5.6 10:00-17:00
3/3は休館日 最終日3/6は16:00まで

鶴岡アートフォーラム一階
〒981-8501 鶴岡市中央1-1-1
TEL 0961-22-1111 FAX 0961-22-1112
www.hirakuni.co.jp

観覧無料



UNiKA X TOALL
<https://toall-unika.localinfo.jp>

キックさくちとじるちって
デザートはべつなの
まーぼーずい出る
揚げダマきそはじかん
カレー
1X1コ
フライドチキンずい出
中華丼ずい出る
肉をけがす
うごきだす
ことば

WORDS
IN
MOTION

～とびだす、くつつく、ひびきあう～

志村けんラジオ918A1



ヒラノルイ作品展

Kickin' Dance Fam / とあるアトリエ(仮)
Inclusive Atelier Project / UNiKA 作品展示

展示会フライヤー

WORDS
IN うごきだす
ことば
MOTION

鶴岡生まれ。
カラオケ、散歩、すき家、CoCo 壱番屋が好きな 23 歳。
ホワイトボードに魔法のように繰り出すことばは、
普段はコミュニケーションの役目を終えれば自ら消すが、
そのことばの並びはとてもユニークで
味わい深いものばかり。
今回は“とびだす、くつつく、ひびきあう！”
ルイさんのことばと文字を
いくつかのテーマに添って集めてみました。



作者紹介

ヒラノルイ

まち・人・アート。ユニークで多様な価値観がまざりあう。

展示会フライヤー

生ミルクビーター
揚げおきそばは出る
生とりにく食べる
ハンバーグは出る
煮込みハンバーグは15枚
生肉食
ホイコーローは出る

WORDS
IN
MOTION
うごきだす
ことば

まち・人・アート。ユニ



「UNiika」は、ユニークで独創的な表現活動の魅力の一端をまちに開き、人と人をつなげる活動をするラボラトリーです。2つの「i」は人と人。大切にしたいユニークな一人ひとりの個性や感性に「それいいね!」と言い合える関係性づくりを、1人と1人からはじめます。

『WORDS IN MOTION ~とびだす、くつつく、ひびきあう~』と題した、UNiikaプロジェクト2回目の本展は、「ことばの魔術師」ヒラノルイさんの作品展と、「Kickin' Dance Fam」「とあるアトリエ(仮)」Inclusive Atelier Project」それぞれの活動から生まれた作品展をあわせて行います。思いもよらぬことばの組み合わせにじわりと魅了され、コミュニケーションツールとして手書きのことばをまるでダンスのように繰り出すヒラノルイワールドを味わいにぜひいらしてください。



作者紹介

ヒラノルイ

鶴岡生まれ。散歩、スキ家、CoCo 老番屋が好きな23歳。カラオケ、散歩、スキ家、CoCo 老番屋が好きな23歳。ホワイトボードに魔法のように繰り出すことばは、普段はコミュニケーションの役目を終えれば自ら消す。そのことばの並びはとてユニークで味わい深いものばかり。今回は「とびだす、くつつく、ひびきあう!」ルイさんのことばと文字をいくつかのテーマに添って集めてみました。

WORDS

UNiika X TOALL

IN MOTION

Kickin' Dance Fam

講師・アドバイザー：齋藤 翔太さん

色とりどりの個性あるメンバーと一緒にダンスをして人と人との交流を図っているストリートダンスグループです。ヒラノルイさんもメンバーの1人。本展にあわせて画家の齋藤翔太さんを講師に迎え、みんなでひとつの作品づくりをしました。「かきこることば」が会場みなさんをお迎えします。



講師 齋藤 翔太
東北芸術工科大学洋画コース卒業。在学中にアメリカで作品展示を経験。自分の心ととも考え方や感情をさまざまなアート技法を通して伝えています。



とあるアトリエ(仮)

おどったり、えがいたり、くつつたり...。できる・できないではなく、多様な人々が一緒に表現を楽しんで、その場・その時間を味わえる活動をしている「とあるアトリエ(仮)」。1~3月の活動から生まれた作品を展示します。(活動の詳細は裏面をご覧ください。)

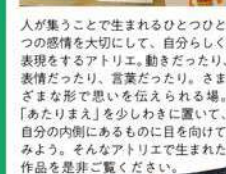


1月の「土の箱」3月の「張子のお面」の一部を展示します。



Inclusive Atelier Project

人が集うことで生まれるひとつひとつの感情を大切に。自分らしく表現をするアトリエ。動きだったり、表情だったり、言葉だったり。さまざまな形で思いを伝えられる場。「あたりまえ」を少しわきに置いて、自分の内側にあるものに目を向けてみよう。そんなアトリエで生まれた作品を是非ご覧ください。



とびだす、くつつく、ひびきあう! インスタレーション展示

私たちの絵やことばがくつついて、伸びて...。会期中に一つの作品を完成させます。会場にてぜひご参加ください!

UNiika キャラリーショップ

アート作品から生まれた UNiika のグッズを展示販売いたします。ぜひお手にとってみてください。

(※グッズ販売による収益は、今後の UNiika プロジェクトの活動に活用させていただきます。)

張子のお面づくり

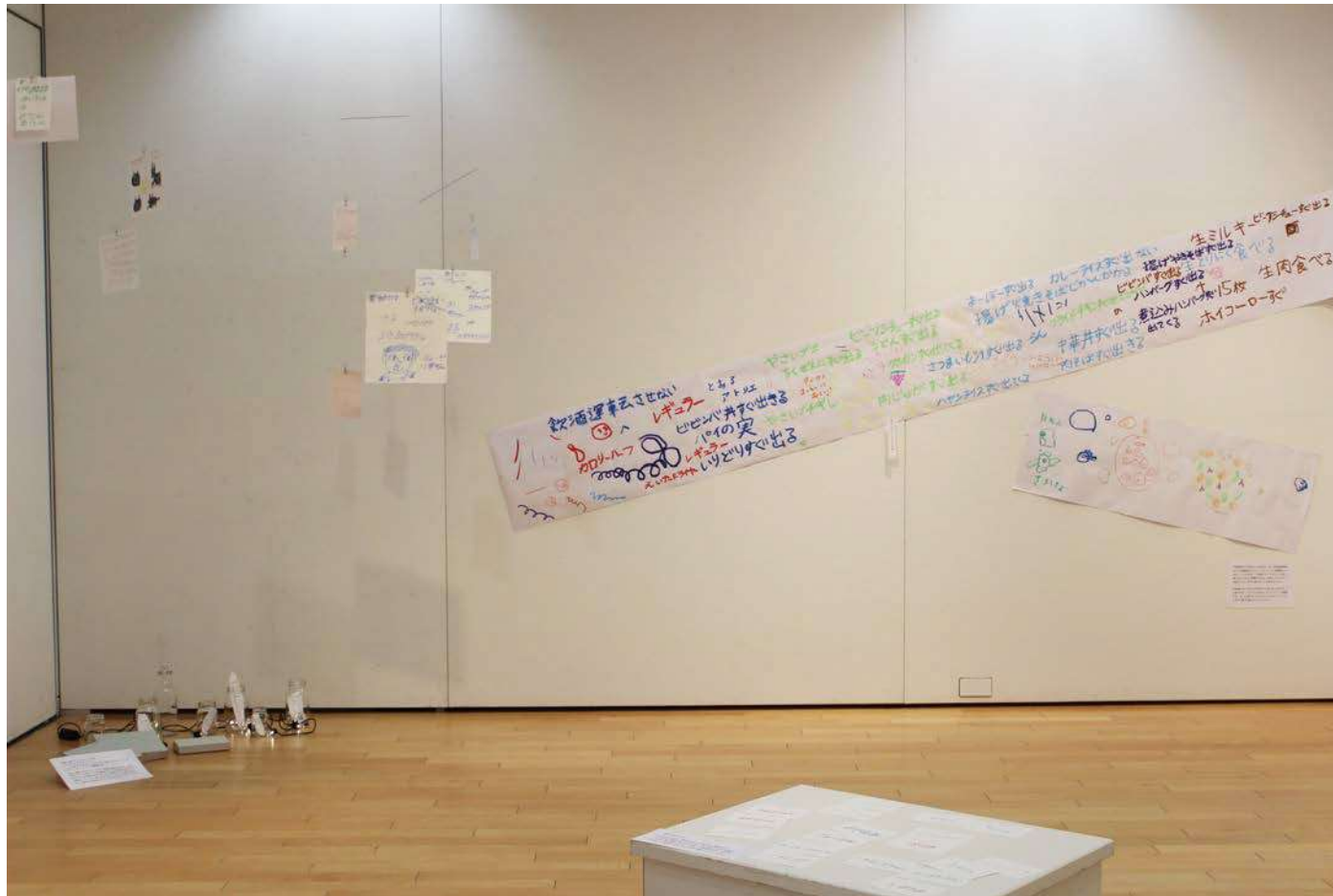
2023/3/10 13:30-16:00 講師 張子のお面づくり
どんな名前? どんな性格? 想像しながらつくる張子のお面づくり。

お面づくりの詳細は裏面をご覧ください

UNiika 問合せ先 ☎ 090-9100-2374 ✉ jaenika03@gmail.com https://toall-uniika.localinfo.jp



ーくで多様な価値観がまざりあう。



会場写真（ヒラノルイさんゾーン）

母からの視点

ルイはお話してコミュニケーションをとる事が苦手です。会話というよりも自分の疑問、頭に引っかかったワードを一方的に伝える事が多いです。なのでお相手に伝わらず、自分の考えている答えでなかったりするとイライラしてしまったり。小さい頃は絵を描くのが好きでしたがいつの日からかテレビのCMなどで聞いた言葉を紙に書くようになりました。書いては「これ読んでください!」と色々な言葉を書いていました。

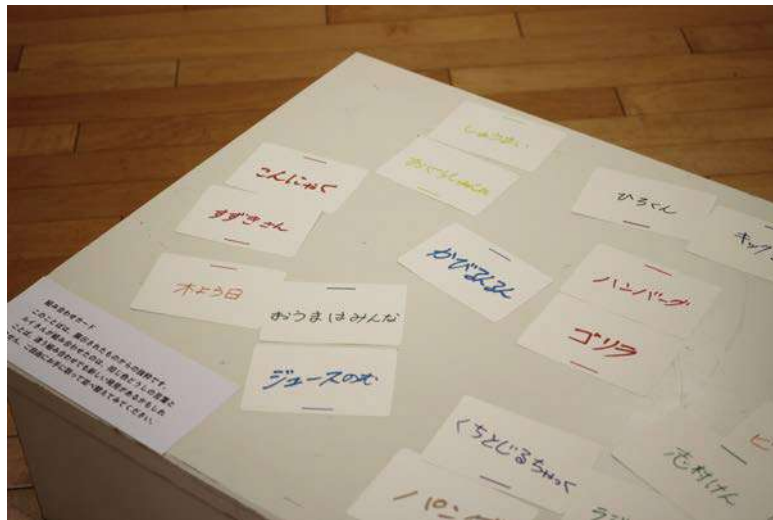
学校の先生や学童の先生にも書いては読んでいただいて、その反応をみて楽しんでたようでした。書いて見せるとみなさんが笑顔になったり話を広げてくれるのでルイにとっては最高のコミュニケーションツールになったのかなと私は思っています。

一見、意味不明な言葉が多いですが今まで携わっていただいた先生、友達の名前が沢山出てきます。ルイの楽しい思い出や現在進行形で今の大好きな人など頭の中に沢山いるようです。

作品展をやってみませんか?とお誘いいただいた時は、何の?誰の?何を見せれるんだろう?と思いましたがこのような機会をつくっていただき嬉しく不思議な気持ちです。

ルイ母

会場写真（ヒラノルイさんゾーン）



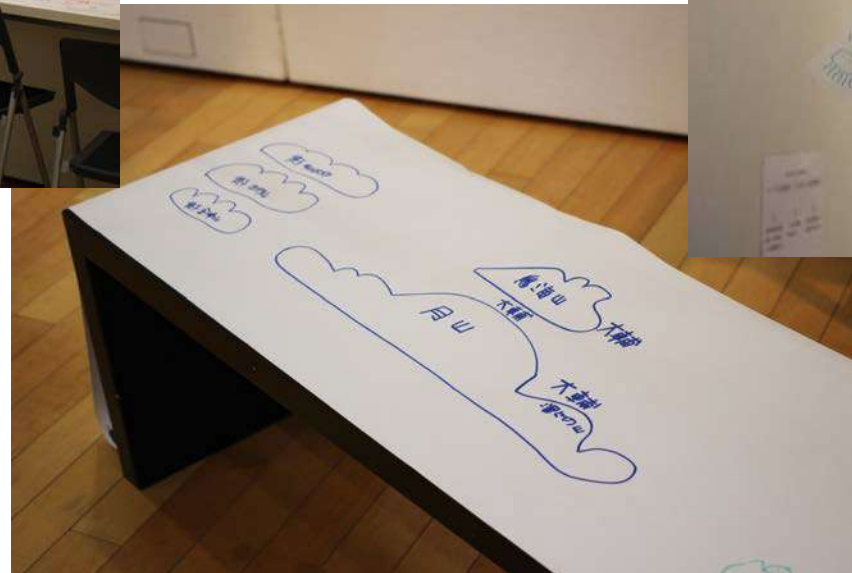
会場写真（ヒラノルイさんゾーン）



会場写真 (Kickin' Dance Fam作品)



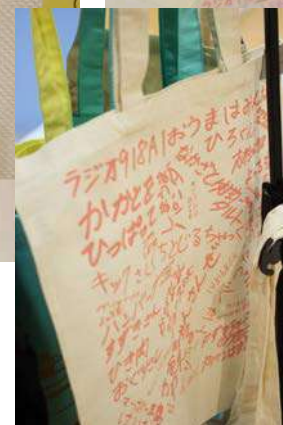
会場写真（とあるアトリエ（仮）ゾーン-2）



会場写真（インスタレーション）



会場写真（インクルーシブアトリエプロジェクトゾーン）



会場写真（物販スペース）



**WORDS IN MOTION ～うごきだすことば～
エイブルアート作品展 展示会レポート 2025年4月発行**

会場—— 鶴岡アートフォーラム（鶴岡市馬場町13-3）
アーティスト—— ヒラノルイ、Kickin' Dance Famのみなさん、とあるアトリエ(仮)参加のみなさん、Inclusive Atelier Projectのみなさん
ワークショップ講師—— 原 謙 翔太
主催—— UNiika 共催—— TOALL 後援—— 鶴岡市・鶴岡市教育委員会

ふるさと創造基金活用事業

UNiika

問合せ先 / ☎090-9100-2374 ■taemya03@gmail.com <https://toall-unika.localinfo.jp>



レポート・フリーペーパー

実施状況・成果

- 障がいのある方との新規創作ワークショップ（12月開催）
- Kickin' Dance Fam の皆さんとの新規創作ワークショップ（15名参加・2月開催）
- 鶴岡アートフォーラムでの作品展開催（303名来場・アンケート 97名）
多くの方に鑑賞・インスタレーション展示に参加していただいた（来場者目標 400名には届かなかったが、場所柄アート系の方に多く鑑賞いただき好評を得た）
- とあるアトリエ（仮）とのワークショップの共同企画と作品展示、インクルーシブアトリエプロジェクトの作品展示も行い、関係人口増につなげた
- 企業とのコラボレーション案件（3件）進行中

今後の課題

- より多くの方に見てもらうにはどのようにしたら良いか
(イベントのタイアップなど場の検討など・関係人口を増やす工夫)
- 活動に賛同いただき、共に活動できるメンバーを増やす
- 持続可能性のための収益化、または方法を検討
- 作品制作の場との連携・関係性づくり
(オープンアトリエや、事業所との地道な関係性づくりが最も重要。
ニーズを汲み取り実施、フィードバックを得ながら進めるための時間作り。)

ありがとうございました